

「市民目線を大切に」「現地・現場を大切に」 一人でも多くの人を笑顔に

～幸せ実感都市まつやまの実現に向けて～



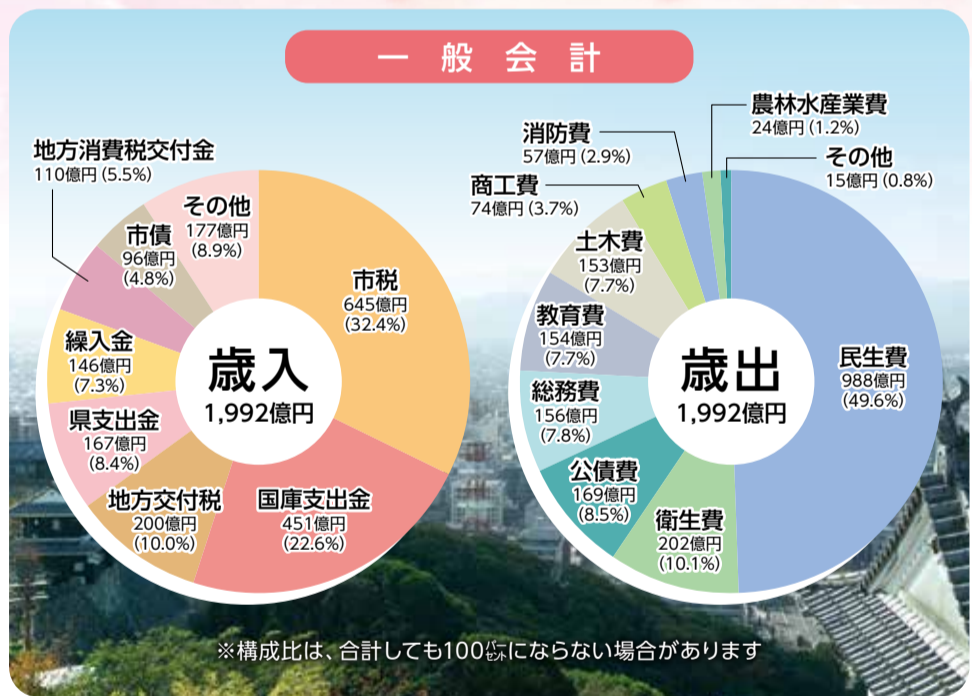
令和4年度当初予算

総額4,100億1,250万円

本市の令和4年度当初予算が3月定例会市議会で決まりました。一般会計は1992億円で、過去最大の規模になりました。引き続き、市民の皆さんの健康を守り、経済を守るため、感染症対策を最優先にし、ながら、公約実現に向けた施策も徹底して推し進めます。

特別会計
国保会計が約542億円、介護保険会計が約524億円、競輪会計が約274億円、後期高齢者医療会計が約75億円などです。

企業会計
水道会計が約162億円、簡易水道会計が約6億円、工業用水道会計が約12億円、下水道会計が約305億円です。



当初予算の内訳

予算区分	予算額	前年度比	
		増減額	伸び率
一般会計	1,992億円	45億円	2.31%
特別会計	1,444億1,400万円	44億7,850万円	3.20%
企業会計	485億4,480万円	8億5,760万円	1.80%
合計	3,921億5,880万円	98億3,610万円	2.57%
公債管理会計	178億5,370万円	8億3,970万円	4.94%
総合計	4,100億1,250万円	106億7,580万円	2.67%

主な内容

- 令和4年度当初予算関連 2～4面
- おめでとう！
かがやき松山大賞..... 6面
- わが家のリフォーム
応援事業..... 7面
- 市民ガイド..... 8～11面

発行：松山市役所
編集：秘書広報部
シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発行
☎948-6705 ☎934-2578
🌐https://www.city.matsuyama.ehime.jp/

市長所信表明(要旨)

市民の皆さんの健康を守り、経済を守るため、感染症への対策を最優先に、そして、市民の皆さんとお約束した公約の実現にも徹底的にこだわって施策を推し進めます。

感染拡大の防止でワクチン接種は、令和4年度も市の医師会や医療機関と連携し、一人でも多くの方にできるだけ早く、何よりも安全に、安心して接種を受けていただけるよう取り組めます。

長引く感染症の影響で、厳しい状況にある中小企業などの資金繰りを支援するため、融資枠は、過去最大の380億円規模を引き続き確保します。また、デジタルトランスフォーメーションに挑戦する中小企業を新たに応援します。

子どもの学習や体験の場を提供する放課後子ども教室では、全30教室にパソコンを導入し、コロナ禍でもインターネットを利用して交流や活動ができるようになります。

公約の実現に向けては、出産後、支援が必要な母親と乳児に、心身のケアや育児のサポートなどを行う「産後ケア」の自己負担額を引き下げて、さらに利用しやすくします。また、令和6年4月からの

運用に向けて、「松山圏域消防指令センター」の整備を着実に進めます。松山市、伊予消防等事務組合、東温市が共同で119番通報の受信や緊急車両の出動指令を行うため、消防指令システムを構築します。道後温泉本館は、去年7月から後期の保存修理工事期間に入りました。4年ぶりに道後オンセナートを開催するなど、この期間ならではの魅力を発信していきます。

観光振興では、感染の状況を見極めながら、ポストコロナを見据え、戦略的に誘客します。

「瀬戸内・松山」構想は策定から10年がたち、新しく九州地域を重点ターゲットエリアに加えるなど観光プロモーションを展開します。

変わらず、「現地・現場を大切に」「市民目線を大切に」一人でも多くの人を笑顔になり、幸せを実感できる松山の実現に向けて、市民の皆さんと対話を重ね、互いに理解を深めながら、市民が主役のまちづくりを進めていきます。



令和4年度当初予算 『松山をつくる5つの柱』 に170事業211億円

笑顔広がる人とまち 幸せ実感都市 まつやま

～一人でも多くの人を笑顔に～

1. 「市民目線を大切に」「現地・現場を大切に」市民が主役のまちづくりを進める
 2. 「連携」「協働」でまちの力を引き出す
 3. 「継承」「発展」をキーワードに挑戦し続ける行政を目指す
- の3つの基本姿勢のもと、『松山をつくる5つの柱』の実現に取り組みます。

45事業72.1億円 ① 子育て環境を充実し、子どもたちの未来を応援する松山をつくりま

拡充 妊娠・出産を支援

出産後、支援が必要な母親と乳児に、心身のケアや、育児のサポートなどを行う「産後ケア」の自己負担額を引き下げて、さらに利用しやすくします。また、双子や三つ子など多胎児を妊娠・出産した人には、民間の育児や家事援助サービスに利用できるチケットを新しく渡して支援します。



拡充 児童クラブ室の整備・運営

高浜小学校とみどり小学校の児童クラブ室を増やし、新しい児童の受け入れ枠を確保します。また、支援員の賃金を引き上げるなど、児童クラブの環境を充実し、児童を健全に育成します。



新規 「こどもの相談室ふらっと」を開設

「こどもの相談室ふらっと」を若草町のハーモニープラザに設けました。中央児童センターや、子ども・子育てに関する施設などと連携して、気軽に相談できる体制を整えます。

32事業37.5億円 ② 誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくりま

拡充 スポーツシティまつやまを推進

地方球場では初めて、3度目のプロ野球オールスターゲームや、東京六大学野球のオールスターゲームが開催されます。誰もが楽しめる野球イベントも開催し、オールスターゲームを盛り上げます。



拡充 ことばのちからイベント

令和2年度の「だから、ことば大募集」で寄せられた新しい「ことば」を、市内の公園やロープウエー街など、市民や観光客の目に留まりやすい場所に掲示します。



新規 ねんりんピック愛媛のえひめ2023の開催準備

高齢者が健康で生きがいを感じ、あらゆる世代が交流できる祭典「ねんりんピック」が、令和5年に愛媛県で開催される予定です。松山市では10の競技が行われます。令和4年度は市実行委員会を設立し、リハーサル大会を開催するなど、県や関係団体と連携して、準備を進めます。

35事業23.6億円 ③ みんなで助け合い、安心して暮らせる松山をつくりま

拡充 地域包括支援センターの運営

医療や介護を不安なく受けられるよう、城北地区に地域包括支援センターを1カ所増やし、湯山・伊台・五明地区を担当するサブセンターを新設して13センター・2サブセンターにしています。



拡充 松山圏域消防指令センターを整備

令和6年4月からの消防指令業務の共同運用に向け、松山圏域消防指令センターを整備し、将来にわたって持続可能な消防体制をつくりま。令和4年度から5年度にかけて、消防指令システムの構築などをします。



拡充 防災ひとづくりで地域創生

防災での多文化共生を目指し、全世代型の防災教育を、愛媛大学など産官学民で連携しています。新しく外国人と日本人と一緒に防災学習ができるプログラムを組み込み、多様性に配慮した防災対策を進めます。

27事業56.5億円 ④ 元気な産業を応援し、成長する松山をつくりま

拡充 観光プロモーション、瀬戸内・松山観光ビジネス戦略を展開

ポストコロナを見据え、戦略的に観光を振興するため、九州地域を新しく重点ターゲットエリアに加えるなど、積極的な観光プロモーションを展開します。リニューアルした「伊予灘ものがたり」で、食や俳句の魅力を組み合わせた特別なツアーを、JR四国と連携して開催するなど、九州地域に本市の旅をアピールし、新しい市場を開拓します。



新規 流通販売を促進

松山の農林水産物を生産者、販売者、消費者が誇れるブランドに成長させるため、ライブコマース（リアルタイムの動画配信で商品購入を促す手法）を活用するなど、デジタル社会に対応した新しいPR活動や、販売スタイルをつくりま。



継続 道後温泉を活性化

道後温泉本館保存修理工事での観光産業や地域経済への影響を緩和するため、工事と連動した活性化プロジェクトに継続して取り組み、この期間ならではの魅力を引き続き発信していきます。



31事業21.1億円 ⑤ 自分たちのまちに愛着や誇りを持ち、住み続けたい松山をつくりま

新規 フィールドミュージアム アカデミー久谷カレッジ

久谷地域全体を「フィールドミュージアムアカデミー久谷カレッジ」とし、行政とまちづくり団体、大学が連携して、地域の歴史や価値を研究し、生かします。地域の活性化と若い世代のまちづくり参画を促します。



拡充 愛ランド里島構想

ほしふるテラス姫ヶ浜が拠点のワーケーション体験ツアーや、忽那諸島の地域資源を使って制作した動画「里島ディスカバリー」を活用して、忽那諸島の魅力を全国に向けてプロモーションします。



継続 市駅前広場を整備

公共交通の利便性を高め、中心市街地ににぎわいを創り出すため、広場や駐輪場の設計などを行います。



その他の新規・拡充事業

25事業
28.1億円

新規 ふれあい収集を実施

75歳以上のごみ出しが難しい独居高齢者などを対象に、戸別に収集に向き負担を減らすとともに、必要に応じて安否を確認し、孤立を防ぐ「ふれあい収集」を行います。



新規 動物愛護管理施設を整備

松山総合公園内に動物愛護管理施設を整備し、動物愛護の啓発や犬・猫の譲渡をさらに進め、人と動物がともに暮らせるまちづくりを推進します。



拡充 雨水の利用促進

小学生・中学生を対象にしたワークショップを開催し、雨水の有効利用や健全な水循環の大切さへの理解と関心を深めます。



新型コロナウイルス感染症対策関連事業

50事業 47億円

新型コロナウイルス感染症から市民の健康を守り、経済を守るための対策に全力で取り組みます。

20事業34.8億円 感染拡大の防止

新型コロナウイルスワクチン接種

市医師会や市内の各医療機関と連携し、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種希望者をはじめ、1、2回目や5歳から11歳の接種を行います。安全に安心して受けられる体制を引き続き維持します。



新型コロナウイルス感染症対策

感染状況をしっかりと捉え、県などと連携し、疫学調査や健康観察などを行います。



不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査

感染症への不安がある妊婦の希望に応じて、分娩前のPCR検査を無料で行います。

12事業6.7億円 地域経済対策

中小企業への資金貸付

長引く感染症の影響で、厳しい状況の中小企業などの資金繰りを支援するため、過去最大の380億円規模で、引き続き融資枠を確保します。



ニューノーマル対応促進

デジタル技術を取り入れ、ビジネスモデルなどを変革し、新しい製品やサービスを開発するデジタルトランスフォーメーションに挑戦する中小企業を支援します。



ウィズコロナ雇用促進

国のトライアル雇用助成金制度と連携し、企業が正規雇用した場合に奨励金を支給する制度を新しく設け、離職者の再就職支援や雇用を促します。

商店街などの需要喚起支援

感染防止策を徹底しながら、販売促進のイベントなどを開催する市内商店街を支援し、感染症の影響で落ち込んだ消費を喚起します。

18事業5.5億円 市民生活の支援とウィズコロナへの対応

SNS子ども子育て相談窓口を充実

LINEを使って子育てやひとり親、DVなどの相談ができる「こども・子育て・DVらいん相談@まつやま」で、相談に返信する日を週2日から3日に増やし、さらに寄り添った対応をします。

保育所などのICT化支援

保育所や認定こども園などのデジタル化を支援し、保育士の負担を減らすとともに、子どもと向き合う時間を増やし、保育の質を高めます。



放課後子ども教室のパソコン導入

30カ所ある放課後子ども教室全てにパソコンを導入し、コロナ禍でもインターネットを利用して交流や活動ができるようにします。

オーダーメイド型移住体感ツアー

コロナ禍で高まる地方への移住を推し進めるため、オーダーメイド型の移住体感ツアーの参加者を増やします。

令和4年度当初予算 主な事業

☆=新規事業

健やかで優しさのあるまち【健康・福祉】

新型コロナウイルスワクチン接種	24億1,635万円
地域包括支援センター運営【介護】	7億4,986万円
妊婦・乳児健康診査	4億1,815万円
児童発達支援センターひまわり園運営	3億5,803万円
保育士等確保支援	6,924万円
児童クラブ室施設整備	5,956万円
☆障がい児相談窓口	4,874万円
妊娠・出産支援	2,988万円
SNS子ども子育て相談窓口	1,532万円
☆ねりんピック愛顔のえひめ2023開催	1,243万円
☆地域ケア会議推進【介護】	710万円
生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	
硬質塩化ビニル管等の更新・改良【上水】	21億1,717万円

雨水管渠等整備(浸水対策)【下水】	13億5,561万円
感染症対策	6億4,586万円
松山圏域消防指令センター整備	5億4,712万円
☆松山市斎場再整備	4,440万円
☆動物愛護管理施設整備	1,600万円
防災ひとづくり地域創生	555万円
新規水源開発準備	133万円
地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】	
中小企業資金貸付	45億1,332万円
道後温泉活性化	1億5,863万円
市駅前広場整備	1億4,367万円
スポーツシティまつやま推進	8,555万円
愛ランド里島構想推進	5,931万円
瀬戸内・松山観光ビジネス戦略	5,124万円
ニューノーマル対応促進	4,795万円
ことばのちからイベント	4,021万円

移住定住促進	3,826万円
☆流通販売促進	3,218万円
ウィズコロナ雇用促進	2,885万円
商店街等需要喚起支援	2,160万円
観光WEBプロモーション	1,503万円
三津浜地区活性化推進	1,302万円
☆二之丸史跡庭園開園30周年記念	350万円
☆フィールドミュージアムアカデミーく谷カレッジ運営	200万円
健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	
物資共同購入	21億6,815万円
社会体育振興	7,970万円
☆分館建設	7,941万円
☆公民館施設マネジメント	6,265万円
学校・家庭・地域連携協力推進(放課後子ども教室運営)	5,688万円

未来の「ふるさと松山」創造(次代に向けた特色ある学校づくり)	2,000万円
寄宿舎運営管理	1,433万円
☆幼稚園施設マネジメント	1,394万円
緑の映える快適なまち【環境・都市】	
松山駅周辺整備	9億1,639万円
城山公園整備	8,554万円
雨水利用促進	442万円
☆市内企業脱炭素促進	432万円
☆ふれあい収集	102万円
市民とつくる自立したまち【自治・行政】	
ふるさと納税推進	4億3,922万円
電子市役所推進	6,090万円
☆新庁舎整備	1,573万円
☆余土支所移転建替	370万円

3月補正予算 一般会計・特別会計

総額85億8,188万円

令和3年度3月補正予算が定例市議会で可決され、一般会計で73億7,770万円、累計は2,465億3,249万円(前年比6.02%減)になりました。また、特別会計の補正予算は12億418万円でした。

国の経済対策を有効に活用し、①社会福祉施設や学校などでの新型コロナウイルス対策②防災・減災対策③教育環境の充実④地域経済の活性化のほか、転出・転入手続きのワンストップ化などに取り組みます。

主な事業

●小・中学校施設マネジメント	16億7,191万円	●通学路安全歩行空間緊急整備	2,400万円
●企業立地促進奨励金	2億146万円	●住民基本台帳事務	1,936万円
●生活道路整備	1億8,470万円		
●学校での感染症対策等支援	1億1,880万円		
●社会福祉施設建設補助	4,027万円		

☎(教)保健体育課 948 6812・FAX 935 6421



新しい調理場は、衛生管理を強化し、食材の搬入や下処理、調理、配送など作業ごとにスペースを完全に分けたほか、食物アレルギー専用の調理室も整っています。また、オーブンを導入し、焼き物など新しいメニューも提供できます。



給食が楽しみ

前田 晴希くん(さくら小2年)とご両親
給食はどんなメニューも大好きです。2年生になって新しい調理場で作った給食を食べるのが楽しみです。



新しい垣生学校給食共同調理場が完成

新しい垣生学校給食共同調理場が完成し、3月12日、給食を配送する小学校・中学校の児童・生徒などを招き、見学会を開催しました。

松山市と市社会福祉協議会は、伊予銀行、愛媛銀行、三井住友信託銀行と連携し、3月17日に遺贈寄付に関する協定を締結しました。自治体と社会福祉協議会が一体になり、地域の金融機関と遺贈寄付に関する協定を締結するのは全国で初めてです。

遺贈寄付に関する協定を締結



二之丸史跡庭園が開園30周年



二之丸史跡庭園は、5月2日(月)に開園30周年を迎えます。これを記念して、流水園に色とりどりの花を浮かべる「花手水」や、二之丸多聞への「花のアーチ」の演出など、庭園

を華やかな装飾で彩ります。また、多聞櫓では「恋人の聖地」の二之丸史跡庭園で撮影した結婚式の撮り写真を展示します。



花手水(イメージ)

日時 4月29日(金・祝)～5月12日(木)。いずれも9～17時
会場 二之丸史跡庭園(丸之内)
内容 庭園内の装飾、前撮り写真展、花の種プレゼント(無くなり次第終了)、生け花作品の展示

料金 大人200円、小人100円

☎観光・国際交流課 948-6556・FAX 943-9001
二之丸史跡庭園 ☎921-2000・FAX 921-2134



坂の上の雲ミュージアム 開館15周年記念イベント

4月28日(木)の開館15周年を記念して、特別なイベントを行います。

時間 9時～18時30分(入館は18時まで)

会場 坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)

料金 一般400円、高齢者(65歳以上)・高校生200円、中学生以下無料

※開館記念日は展示室の観覧無料(2階ホールはいつでも無料)

4/28(木) 開館記念感謝デー

全ての展示が終日観覧無料。先着200人に記念品をプレゼント

4/29(金・祝) 戦艦「三笠」関係資料の展示

4階第3展示室で、日本海海戦で活躍した戦艦「三笠」の精密模型ほか関係資料を展示

4/30(土) 記念イベント

●ミュージアム スプリング・ロード

水景とその周りを季節の花で彩り、入り口のスロープも砥部焼の風鈴で装飾

●スプリング・コンサート

2階ホールでコンサートを開催 定員 50人(当日先着順)

①11時～11時40分▶演者=アイリス(上月典子さん<チェロ>・とうこさん<アイリッシュハープ>)

②14時～14時40分▶演者=tonkyu(明関友美さん<ウクレレソ口弾き語り>)、とうふちゃん(カホン)、キキウイラニ(フラダンス)

●インスタ企画開催

ミュージアムの写真を撮影して「#(ハッシュタグ)坂の上の雲ミュージアム15周年」@sakanouenokumomuseumを付けて投稿し、受付で画面を見せると、先着100人にクリアファイルをプレゼント(1人1枚まで)。※抽選で15人に砥部焼の風鈴が当たるプレゼント企画もあり。詳細は、坂の上の雲ミュージアムホームページを確認



令和4年度 春季特別展

子規の叔父、加藤拓川
— 外交官から松山市長へ —

正岡子規の叔父で、外交官や松山市長などとして活躍した加藤拓川。今年、加藤拓川の100年忌の節目です。

今回の特別展では、子規との交流のほか、歴史にその名を刻んだ拓川の業績や人となりになります。

日時 4月29日(金・祝)～6月13日(月)。9～17時(展示室入場は16時30分まで)
※5月1日(日)からは18時まで開館(展示室入場は17時30分まで)

会場 子規記念博物館(道後公園) 3階特別展示室

内容 関連資料を展示し、加藤拓川の生涯と業績、子規との関係などを紹介

料金 個人200円、団体160円、65歳以上は100円、高校生以下は無料



加藤拓川

☎子規記念博物館 931-5566・FAX 934-3416

☎坂の上の雲ミュージアム 915-2600・FAX 915-3600

まつやまスマイルウォーキングマップ



まつやまスマイルウォーキングマップを活用しよう

まつやまスマイルウォーキングマップとは？
市内各地区の見どころを盛り込んだおすすめのウォーキングコースを掲載。市役所本館1階、市保健所、保健センター分室などで配布、または市ホームページに掲載しています。
マップを使ってウォーキングをした人に、歩いた日数やコース数に応じて達成証を、令和6年3月まで発行しています。



全35地区のコースを全て歩いたスマイルウォーキングマスター第1号が誕生



マスター第1号の辻本和子さん
マップのおかげで目標ができ、楽しく続けることができました。普段行かない地域にも行くきっかけになり、松山の魅力を改めて発見できました。

ウォーキングは特別な道具がいらず、コロナ禍でも個人で気軽にできる、おすすめの運動です。ぜひチャレンジしてみてください。

☎健康づくり推進課 911-1814 ・ FAX 925-0230



『坂の上の雲』のまちを歩こう23

お城めぐりいざ出陣!!

松山城や城山公園などを巡りながら、まちの魅力を訪ね歩きます。当日は、クイズに答えてすてきな景品が当たる抽選やラジオの生中継があります。

日時 5月22日(日) 8時30分～
スタート・ゴール 城山公園(堀之内)
内容 松山城周辺をクイズラリー形式で巡る行程約5kmのウォーキング

※登城道は階段・傾斜あり

定員 600人(抽選)

料金 無料

申し込み 4月11日(月)～5月5日

(木・祝)(必着)。南海放送ホームページまたははがき。代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数(未就学児・小学生・中学生以上の各人数)を〒790-8510南海放送「お城めぐりいざ出陣!!」係へ



☎まちづくり推進課 948-6996 ・ FAX 934-1821
南海放送 ☎915-0909



脇長 葵さん
(久米中)

令和3年度第20回全国女子中学生ウエイトリフティング選手権大会
55kg級 優勝



村上 功太郎さん
(松山大学)

第27回全日本自転車競技選手権大会
シクロクロス男子U23 優勝

令和3年度第3回かがやき松山大賞表彰式が3月17日に行われ、受賞者の皆さんに表彰状と記念の盾を贈りました。

おめでとう! かがやき松山大賞



影浦 心さん
(JRA)

2022年グラウンドスラム・パリ
男子100kg超級 3位



本間 江梨さん、大塚 絵梨奈さん

第8回Masa全日本ビーチテニス選手権
女子ダブルス 優勝

☎まちづくり推進課
934948
18330
1821



宮崎 日果理さん、田中 夏穂さん
沖田 絢香さん、水口 遥さん

第40回記念令和3年度全国高等学校弓道選抜大会
団体競技 女子の部 優勝
聖カタリナ学園高等学校 弓道部



表彰式の様子

令和3年に市民活動推進基金に高額の、または多年にわたり寄付を頂いた企業・団体に、3月15日、市長から感謝状を贈りました。また、優れた市民活動をした団体を表彰しました。

市民活動推進事業表彰式

市民活動推進基金への寄付者 (50首順・敬称略)

〔高額寄付者〕

新玉電気工事(株)、(株)伊予銀行、(株)ウイン、(株)愛媛銀行、愛媛信用金庫、(株)オステイナートハウジング愛媛、生活協同組合コープえひめ、(有)拓伸工事、(株)日本キャリア工業、(株)フジ、(公社)松山法人会、医療法人山中内科・消化器内科クリニック

〔多年寄付者〕

(株)アースコンサルティング、(株)岩本商会、ANAクラウンプラザホテル松山、エネコ(株)、(株)梶村造園、(株)加藤興業、東洋容器(有)、成瀬緑化産業(株)、三森建設(株)、水口酒造(株)、(株)みのり商会、(有)未来プランニング、(株)森熊、(株)森田、渡部工業(株)、ほか匿名1団体

市民活動団体への表彰

(敬称略)

防災リーダークラブ

☎まちづくり推進課 948 6330 ・ FAX 934 1821

松山ブンカ・ラボ 文化サポートプログラム らぼこらぼ 第2期

～あなたのアイデアを応援します～

文化・表現活動などの企画案を募集します。ジャンルや形式は問いません(ワークショップ、公演、展示、講座、調査研究、オンラインプログラムなど何でも可)。採択された企画案は、愛媛大学社会共創学部寄付講座「松山ブンカ・ラボ」との協働事業として実施します。

※助成、補助金事業ではありません

【企画条件】 次の全てに該当すること

▶市内で無料で実施 ▶内容を柔軟に変更できる ▶新しい視点や価値観を示す ▶一過性のイベントではない



対象 次の全てに該当する営利を目的としない団体・個人(法人格の有無は問わない) ▶6月18日(土)の公開プレゼンテーションに参加できる▶松山ブンカ・ラボの活動に理解がある
※政党、政治団体、宗教団体は応募できません

申し込み 6月5日(日)(必着)。松山ブンカ・ラボホームページの応募フォームまたは郵送・eメール。必要事項を〒790-0005花園町4-9岡田ビル1階松山ブンカ・ラボ ☎bunkamatsuyama@gmail.comへ



☎文化・ことば課 948-6524 ・ FAX 934-1913

木造住宅耐震診断・改修へ補助

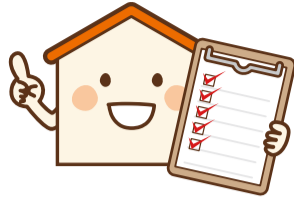
対象住宅 次の全てを満たす木造住宅

①昭和56年5月31日以前に着工された1戸建て

※枠組壁工法(2×4工法など)、丸太組構法、大臣などの特別な認定を受けた工法のもの是对象外

②階数が2階以下で、延べ床面積が500平方メートル以下

③次の用途の住宅▶専用住宅(共同住宅と長屋住宅は対象外)▶併用住宅(延べ床面積の過半の部分が、住宅の用途に供されているもの)



耐震診断 耐震改修など

診断補助制度

概要	県木造住宅耐震診断事務所の登録を受けた建築士事務所が、県木造住宅耐震診断マニュアルに基づいて診断
補助額	補助対象経費の3分の1+2万円(限度額4万円) ※補助対象経費の額以内

派遣制度

概要	県建築士会木造住宅耐震診断技術者派遣名簿に載っている耐震診断技術者を派遣
自己負担額	評価手数料の3,000円または9,900円(評価機関で異なる)

木造住宅耐震診断

木造住宅耐震改修など

対象工事	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満で、耐震改修工事(基礎を含む)をすると、上部構造評点が1.0以上になるもの ●市木造住宅耐震改修等事業補助金交付要綱、県木造住宅耐震改修補助マニュアルに基づく ●改修設計者・工事監理者が県木造住宅耐震診断事務所の登録を受けた建築士事務所 ●耐震改修工事業者が、県木造住宅耐震改修事業者の登録と建設業法第3条第1項に規定する許可(建築)を受け、リフォーム瑕疵保険に加入でき、市内に事務所がある業者
補助額	耐震改修工事費(補助対象経費)の80%、限度額100万円

ブロック塀の撤去やフェンスなどの新設へ補助

対象工事 次のいずれかに該当する工事▶通学路や避難路に面した危険なブロック塀を撤去▶撤去後にフェンスや板塀などを新設

※工事の内容で、建築確認や狭あい道路拡幅の手続きが必要な場合あり

補助額 撤去と新設、または撤去のみ=費用の3分の2(限度額30万円)

※1戸当たり8万円が補助金算定の工事費の上限

基礎が無いブロック塀の撤去=費用の2分の1(限度額7万5,000円)

〈共通事項〉

申し込み 5月9日(月)~12月28日(水)。直接、申請書(市ホームページにあり)と必要書類を建築指導課(市役所本館9階)へ
※予算がなくなり次第、終了。詳細は、市ホームページを確認



問建築指導課 ☎948-6512・FAX 934-0640

わが家のリフォーム応援事業

第1期(募集枠1億円分)

第2期(募集枠5千万円分)

事前申請=5月9日(月)~25日(水)

事前申請=8月1日(月)~18日(木)

抽選=5月30日(月)

抽選=8月23日(火)

本申請=6月3日(金)~7月27日(水)

本申請=8月26日(金)~10月17日(月)

対象住宅 市内にあり、建築基準法などの法令に違反していない法務局に登録済みの住宅で、次のいずれかに該当するもの▶申請者本人が所有し、居住しているまたは実績報告までに居住を開始する予定の住宅(借家は対象外)▶分譲型集合住宅の居住専有部分など

対象工事 50万円(税抜)以上の工事

※交付決定後に契約・着工し、原則4カ月以内に完了できるもの

1 長寿命・省エネタイプ

2 バリアフリータイプ

3 安全・安心タイプ(耐震)

4 子育て応援タイプ

基本

対象工事費(税抜)の10% (限度額30万円。1,000円未満は切り捨て)

加算

1 移住者 30万円

2 居住誘導区域* 10万円

3 リノベーション 10万円

4 3世代同居・近居、多子世帯 30万円

*居住誘導区域外から居住誘導区域内へ転居し、新しく所有権を得た人が対象工事をした場合

※補助金額が工事費(税抜き)の2分の1を超えるときは、工事費の2分の1が上限

申し込み 事前申請期間中に直接、申請書(住宅課<市役所本館7階>)、支所、市ホームページにあり)を住宅課へ

※詳細は市ホームページを確認または、要問い合わせ



問住宅課 ☎948-6349・FAX 934-8723

令和4年度 主な組織改正

長期化する新型コロナウイルスに対応するほか、全ての市民がデジタル化の恩恵を受けられる社会を目指し、組織体制を充実、強化しました。

新型コロナウイルスのワクチン接種体制を強化

希望者へのワクチン接種をさらに推し進めるため、「新型コロナウイルスワクチン特命部長」を配置しました。

行政のデジタル化を推進

デジタル技術を生かした行政サービス改革や業務効率化を積極的に進めるため、総合政策部に「デジタル戦略課」を新しく設けました。

ICT戦略課

を「システム管理課」に改め、業務システムの管理や情報セキュリティ対策に特化します。

ねんりんピック開催に向けて体制を強化

令和5年度に開催予定の「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」に向け、保健福祉部に「ねんりんピック推進課」を新しく設けました。

問人事課 ☎948-6250・FAX 934-9205

皆さんの新しい門出を祝って 市LINE公式アカウントでお花をプレゼント 市内の花屋さんからすてきな贈り物をいただきました



友だち登録はこちらから

暖かな春の日差しが心地よい季節になりました。春は入学・進学・就職など、さまざまな節目の季節です。市LINE公式アカウントで、新しい門出に花を添えるお花のプレゼント企画を行います。

賛同いただいた市内の花屋さんから、すてきな贈り物をいただきました。ぜひ応募してください。

4月11日(月)から市LINE公式アカウントのメニューから応募できます。



EYE CANDY (三番町三丁目)



ヴィオリーネ (清水町三丁目)



gardenshop ribbon (栄住町)



KARAYA (道後北代)



トップフローリスト・Zero Style (三番町一丁目)



Deux (大街道三丁目)



株花園 (岩崎町一丁目)



花乃真央 (三番町七丁目)



パールフローラ道後店 (道後町一丁目)



Fleur 松山 (宮田町)



万里an (三番町一丁目)



まつやま農林水産物ブランド化推進協議会 (市役所本館8階)

問シティプロモーション推進課 ☎948-6705・FAX 934-2578

*写真はイメージです。季節の花をお届けします

新型コロナウイルスの感染予防のため、イベントなどの掲載内容が変更や中止になる場合があります。最新情報は市ホームページを確認または問い合わせてください。



子育て

1歳6カ月児・3歳児健康診査

当面の間、個別健診（登録医療機関）に変更しています。

☑市ホームページを確認

☑健康づくり推進課 ☎911-1813・☎925-0230



オンライン育児相談・育児講座

☑市ホームページを確認

☑ビデオ会議アプリ「Zoom」

☑本市に住民登録がある妊婦または未就学児の保護者

☑市ホームページの予約

フォームで申し込み

☑健康づくり推進課 ☎911-1821・☎925-0230

すくすく相談、モグモグ相談（5月）

☑すくすく相談＝育児相談・身体計測 ▶モグモグ相談＝離乳食・幼児食相談（栄養士が対応。要予約）

☑市ホームページを確認

☑モグモグ相談は前日までに電話で各会場（下表のとおり）へ予約

会場名	連絡先
市役所別館1階	☎948-6343 ☎934-1537
市保健所1階	☎911-1822 ☎925-0230
市保健センター南部分室	☎969-1400 ☎969-1002
市保健センター北条分室	☎993-0646 ☎993-0659
市保健センター中島分室	☎997-1177 ☎997-1179



産後ケア事業が利用しやすくなりました

☑助産師などが産後の心身のケアや育児のサポートを行う

☑産後の体調不良や育児不安があり、家族などから十分な支援を受けられない、本市に住民登録がある出産後おおむね4カ月未満の母と子

☑料 宿泊型4,000円、通所型2,000円、訪問型1,000円
※非課税世帯は半額に減額、生活保護世帯は免除。助成は合計7回以内
☑利用希望日の7日前までに「すくすく・サポート」で申請
※詳細は市ホームページを確認

☑健康づくり推進課 ☎911-1821・☎925-0230

多胎妊産婦等サポート事業を開始します

☑育児・家事援助サービスの利用券

☑玉入れ、箱車レースなど
☑定 幼児とその保護者。15組（先着順）
☑4月15日（金）から参加券を配布
☑なんぶdeバースデー
☑4月28日（木）11時～11時30分
☑4月生まれのお友達のお祝い
☑幼児とその保護者

北条児童センター

☑だがしやじょうじ
☑5月14日（土）・28日（土）14～15時
☑駄菓子に入った袋の販売（各60袋）
※売り切れ次第終了
☑1袋50円
☑みんなでバースデー
☑5月20日（金）11時～11時30分
☑親子体操、5月生まれのお友達のお祝い（写真を撮影し、後日缶バッジマグネットにしてプレゼント）
☑幼児とその保護者

味生児童館

☑みぶじdeミニバースデー
☑5月20日（金）11時～11時30分
☑5月生まれのお友達のお祝い
☑幼児とその保護者

久米児童館

☑トランポリンタイム
☑5月21日（土）11～12時

こども・子育て・DVらいん相談の相談対応日が週3日に！



毎週月・木曜日の開設に、土曜日を追加し、さらに利用しやすくなりました。ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

☑相談対応時間 毎週月・木・土曜日17～21時。左記時間外も24時間365日相談を受け付け、翌相談対応時間に返信

☑①子ども総合相談＝子ども本人や保護者、妊産婦などからの相談（子育て、不登校、いじめ、児童虐待などの18歳までの子どもに関すること、妊娠・出産の悩みなど）②ひとり親家庭相談＝生活・就労・養育費などの相談③DV相談＝配偶者や交際相手からの暴力などの相談

☑①子ども総合相談センター事務所 ☎943-3200・☎943-3070②③子育て支援課 ☎948-6418・☎934-1814



を渡します。市が利用料金の一部または全額を負担します。

☑本市に住民登録があり、多胎児を妊娠中または2歳未満の多胎児の育児をしている人

☑直接、申請書（市ホームページにあり）と母子健康手帳（多胎人数分）、代理人の場合は運転免許証などの本人確認書類を用意し「すくすく・サポート」へ
※詳細は市ホームページを確認

☑健康づくり推進課 ☎911-1821・☎925-0230

子ども総合相談センター講座

☑ドクターとゆっくり話そう育児健康塾

☑5月9日（月）14時～15時30分

☑病気、けが・事故～病院受診のタイミングと家庭でのケア～

☑定15人（抽選）

☑グループカウンセリングほっとHOTタイム

☑幼児と小学生（交代制）

久枝児童館

☑みんなでバースデー

☑4月27日（水）11時15分～（30分程度）

☑親子体操、4月生まれのお友達のお祝い

市立図書館

☑毎週月曜日（祝日は除く）、月末日（月・土・日曜・祝日の場合はその前日の平日）

館名	所在地	連絡先
中央	〒790-0012 湊町七丁目5	☎943-8008 ☎933-9968
三津浜	〒791-8062 住吉二丁目4-12	☎951-2516 ☎951-5223
北条	〒799-2436 河野別府941	☎993-2281 ☎993-0460
中島	〒791-4501 中島大浦2962	☎997-1181 ☎997-0329

※各図書館イベント（下記以外にもあり）の詳細は市ホームページを確認



☑5月12日（木）10～12時

☑親と子のコミュニケーション

☑定10人（抽選）

☑共通事項

☑子ども総合相談センター事務所 萱町事務所（萱町六丁目）2階

☑4月21日（木）までに電話で子ども総合相談センター事務所 ☎922-2399・☎922-2150へ

※託児あり（要予約）

福祉・保健

エイズ相談

☑毎週月曜日11～13時 ▶夜間相談＝5月9日（月）18時～19時30分

☑エイズの相談、HIV抗体検査、梅毒検査、肝炎ウイルス検査（B型・C型）。結果は1週間後に判明（無料・匿名）

☑電話で保健予防課

☎911-1815・☎923-6062

へ（要予約）

☑幼児とその保護者

☑おはなしかい

☑4月28日（木）11時～11時30分

☑三津浜図書館おはなしの会の読み聞かせなど

☑幼児とその保護者

中央図書館

☑かみしばいおはなし会

☑5月14日（土）11時15分～（40分程度）

☑総合コミュニティセンター（湊町七丁目）こども館1階こども広場

☑絵本の読み聞かせ、紙芝居など

☑幼児から小学生

☑人数が多い場合制限あり

三津浜図書館

☑みつはまトットおはなし会

☑5月21日（土）11時～（30分程度）

☑絵本の読み聞かせ・手遊びなど

☑幼児から小学生

北条図書館

☑子どもおはなし会

☑5月14日（土）11時～（30分程度）

☑絵本の読み聞かせなど

☑幼児から小学生

児童センター・児童館

☑毎週月曜日（祝日の場合は次の平日）

館名	所在地	連絡先
中央	〒790-0808 若草町8-3	☎933-9311 ☎933-3411
南部	〒790-0942 古川北三丁目8-20	☎969-1005 ☎969-1006
北条	〒799-2436 河野別府937	☎992-9559 ☎992-0177
新玉	〒790-0003 三番町六丁目4-20	☎943-5801 ☎931-5756
味生	〒791-8056 別府町177-1	☎953-5051 ☎953-5052
久米	〒790-0925 鷹子町4-4	☎970-0907 ☎970-7778
久枝	〒791-8017 西長戸町638-1	☎922-3800 ☎924-1888
畑寺	〒790-0913 畑寺四丁目8-5	☎905-9614 ☎905-9172

中央児童センター

☑Fun²おやこDAY

☑4月28日（木）10時～10時45分

☑身長・体重測定、記念手形作り

☑未就園児とその保護者

南部児童センター

☑なんぶdeミニ運動会

☑4月22日（金）10時～10時50分

☑日時・期日（時間は24時間表記）
☑会場
☑内容
☑対象
☑定員
☑料金（表記の無い場合は無料）
☑申し込み方法（住所と記載の場合は郵便番号を、氏名と記載の場合はフリガナも明記）
☑問い合わせ先

※eメールでの申し込み方法は市ホームページを確認

肝炎ウイルス検査

- 会 市保健所 = 毎週月曜日10~11時、指定医療機関 (約170カ所)
内 肝炎ウイルス (B型・C型) の血液検査
対 本市に住居登録があり、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人
申 電話で保健予防課 ☎911-1815・☎923-6062へ (要予約)

精神保健相談など

- 精神障がい者家族相談
日 5月10日(火)15時30分~16時30分、18日(水)13~15時
内 同じ立場の家族相談員が相談に応じる
対 本市在住で精神障がいがある人の家族
■こころの健康相談
日 毎週火曜日 9時30分~11時30分、毎週木曜日 13時30分~15時30分 (祝日は除く)
内 保健師らが精神疾患やひきこもりなどの相談に応じる
対 本市在住の人

- (共通事項)
会 市保健所 (萱町六丁目)
申 前日までに電話で保健予防課 ☎911-1816・☎923-6062へ (要予約)

蚊の発生を減らしましょう

蚊は人を刺すだけでなく、デング熱、ジカウイルス感染症などの感染症を媒介する場合があります。蚊の発生を減らすために、定期的な水たまりの除去や清掃をしましょう。また、下草を刈るなど、成虫が潜む場所をなくしましょう。
問 保健予防課 ☎911-1815・☎923-6062

愛犬のしつけ方教室

- 日 5月7日(土)①13時30分~14時30分②15~16時
※雨天時は5月28日(土)に順延
会 石手川緑地 (永木町二丁目)
内 屋外で愛犬と一緒に、一般的なしつけの方法を学ぶ (①と②は同じ内容)
対 本市在住で、愛犬 (小~中型犬) と一緒に参加できる人
※犬は登録済みで、1年以内に狂犬病予防注射を接種していること
定 各回5~6組 (抽選)
申 4月15日(金)~28日(木)。電話・ファクスで住所、氏名、電話番号を生活衛生課 ☎911-1862・☎923-6627へ



重度の障がいがある人を対象にした手当を支給します

- 特別児童扶養手当
【月額】 1級 = 5万2,400円、2級 = 3万4,900円
対 精神または身体に中程度以上の障がいがあり、施設に入所していない20歳未満の児童を養育している人
■障害児福祉手当
【月額】 1万4,850円
対 重度の障がいがあり、常時介護が

必要で施設に入所していない20歳未満の人

- 特別障害者手当
【月額】 2万7,300円
対 重度の肢体不自由、知的障がいがある人や、身体障害者手帳1級程度の障がいがあるなど、常時特別な介護が必要で、施設に入所していない20歳以上の人 (3カ月以上継続して病院に入院していると受給資格を喪失)
■市重度心身障害児福祉年金
【月額】 2万4,000円
対 身体障害者手帳 (1~3級) や療育手帳AまたはB (中度) を持つ20歳未満の児童を養育し、本市に1年以上居住している人
(共通事項)
現在、受給している人は申請不要。認定診断書の審査と所得制限がある場合あり。手当額は令和4年度の金額
問 障がい福祉課 ☎948-6936・☎932-7553

相談

- 行政相談 (5月)
日 会 6日(金)13~15時 = 桑原公民館 (桑原二丁目) ▶ 10日(火)9~12時 = 北条支所 (北条辻) ▶ 13日(金)13~15時 = 清水公民館 (清水町三丁目) ▶ 2・9・16・23・30日 (いずれも月曜日) 10~15時 = 地域交流センター (三津三丁目)
内 国の仕事や手続き全般の相談に行政相談委員が応じる
問 総務省愛媛行政監視行政相談センター ☎941-7701・☎934-5917

寄付

- まごころ銀行
【指定預託】 一般社団法人 青森県りんご対策協議会 会長 加川雅人 ▶ 国際ソロプチミスト松山
まごころ銀行では、皆さんからの善意の寄付を受け付けています。
問 市社会福祉協議会 (総合福祉センター内) ☎941-4122・☎941-4408

職員募集

※履歴書はA4判、6カ月以内に撮影の顔写真貼付。職員採用情報の詳細や実施要領は市ホームページを確認

会計年度任用職員 (フルタイム国民健康保険被保険者資格喪失確認調査員)

- 内 職務内容 = 国民健康保険被保険者資格の喪失確認の調査事務など ▶ 勤務場所 = 国保・年金課 (市役所別館3階) ▶ 勤務期間 = 7月1日~令和5年3月31日 (勤務成績により再度任用あり。最長、令和7年3月31日まで) ▶ 勤務時間 = 8時30分~17時15分 (土・日曜・祝日休み)

ゴールデンウィーク期間中の南クリーンセンターへのごみ搬入は混雑します

混雑緩和のため、一般家庭から出る可燃ごみは決められた日にごみ集積場所に出し、粗大ごみは「粗大ごみ申し込みハガキ」で戸別収集を申し込んでください。南クリーンセンターへ直接ごみを搬入する場合は、混雑予想日をなるべく避けてください。また、南クリーンセンターの混雑状況をリアルタイムで確認できるライブカメラ映像をYouTubeで配信しています。
問 清掃施設課南クリーンセンター ☎971-8862・☎971-7400、粗大ごみの戸別収集 = 清掃課 ☎921-5516・☎921-6311

Table with 7 columns: 日, 月, 火, 水, 木, 金, 土. Rows show dates and whether they are '混雑' (congested) or '休み' (holiday). Includes a QR code for live camera feed.

- ▶ 給与 = 月額18万7,700円 (3月1日現在。健康保険などあり)
対 パソコンの基本操作 (文書作成・表計算) ができ、原動機付自転車運転免許を所有する地方公務員法第16条各号に該当しない人
定 1人程度
申 5月9日(月) (消印有効)。直接または郵送 (簡易書留。封筒の表に「調査員採用試験申し込み」と朱書き)。履歴書を〒790-8571国保・年金課 ☎948-6864・☎934-2631へ ※口述試験の日時は後日通知

松山広域福祉施設事務組合 会計年度任用職員 (パートタイム介護員・支援員)

- 内 職務内容 = 福祉施設入所者の介護業務 ▶ 勤務場所 = 久谷荘・江南荘 (いずれも恵原町) ▶ 勤務期間 = 令和5年3月31日まで (勤務成績が良好な場合は、最長、令和7年3月31日まで) ▶ 勤務時間 = ①9時15分~12時45分 (週5日程度) ②7時~10時30分 (週5日程度) ③7時~10時30分 (週2日程度) ④9時15分~13時15分 (週4日程度) ⑤14~18時 (週4日程度) ⑥9~12時 (週4日程度) ⑦13時15分~16時15分 (週4日程度) ▶ 給与 = 時給1,019円 (3月1日現在。通勤手当などあり)
対 地方公務員法第16条各号に該当しない人
定 7人程度
申 4月30日(土) (消印有効)。直接または郵送 (簡易書留)。履歴書を〒790-0003三番町六丁目6-1松山広域福祉施設事務組合事務局 (市役所第四別館4階) ☎948-6416・☎931-7290へ

募集

- 市新庁舎整備検討審議会委員
内 新庁舎の整備の基本構想と基本計画を審議 ▶ 任期 = 7月1日~令和6

- 年3月31日 (予定) ▶ 報酬 = 1回8,300円 (源泉徴収あり)
対 次の全てを満たす人 ▶ 本市に在住または通勤・通学している ▶ 4月1日時点で18歳以上 ▶ 市の附属機関 (審議会など) の委員や行政機関職員、地方公共団体の議員でない
定 2人程度
申 5月16日(月)17時 (必着)。直接または郵送・ファクス・eメール。応募用紙 (市ホームページにあり) と小論文「現庁舎の課題と改善策についての提言」(400~800字程度) を〒790-8571管財課 (市役所本館4階) ☎948-6753・☎934-1909・✉kanzai@city.matsuyama.ehime.jpへ

ヘチマ・ニガウリの種 (緑のカーテン用) を配布します

- 日 4月15日(金)~ (無くなり次第終了)
会 環境モデル都市推進課 (市役所別館3階)、まつやまRe・再来館 (空港通一丁目)、支所
対 本市在住または通勤・通学している人 (1人1袋)
問 環境モデル都市推進課 ☎948-6437・☎934-1861

まちづくり提案制度 (次世代育成支援事業) 応募団体

- 内 8月1日(月)~令和5年2月28日(火)までのまちづくり活動に5~15万円の補助金を支給
対 本市在住または通学している児童、生徒、学生3人以上で構成する団体 (メンバーが未成年のみの場合は大人2人の協力者が必要)
申 5月27日(金) (必着)。直接または郵送。申込書 (市ホームページにあり) を〒790-8571まちづくり推進課 (市役所本館6階) へ
問 まちづくり推進課 ☎948-6330・☎934-1821、まつやまNPOサポートセンター ☎943-5790・☎943-5796



講座・講演

担い手農家育成研修 (新規就農者向け)

野菜栽培または、かんきつの苗木育成などの実習、11分野の講習会
対 次の全てを満たす人▶本市で本格的に農業を始めようとしている▶本市在住の18~64歳▶市税の滞納がない▶農業ができる体力がある▶実習参加者は傷害保険に加入
定 10人程度
申 5月9日(月) (必着)。直接または郵送。申込書と関係書類(市ホームページにあり)を〒791-0242北梅本町甲1314農業指導センター ☎976-1199・☎970-3915へ
※詳細は市ホームページを確認

シニアライフ講座

5月25日~7月20日。全9回。いずれも水曜日9時30分~11時30分(5月25日は9時30分~11時、7月6日は13時30分~15時30分、7月13日は9~12時)
対 いきがい交流センターしみず(清水町三丁目)
※駐車場なし
対 認知症予防、財産管理と遺言、成年後見制度、終活など
対 本市在住の60歳以上または本講座のテーマに関心のある人で、全日程を受講できる人。9人(抽選)
申 5月10日(火) (必着)。申し込みフォーム・はがきで「シニアライフ講座」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機を〒790-0823清水町三丁目15市社会福祉協議会いきがい交流センターしみず ☎・☎923-1355へ

ファミリー・サポート(育児・介護)提供会員向け登録説明会・初級講習会

登録説明会=5月27日(金)10~11時▶初級講習会=次表のとおり

Table with columns: 6月, 時間, 育児, 介護, 講習項目. Rows include dates from 3日(金) to 15日(水) with specific times and topics like '保育のこころ', '子どもの遊び', '子どもの世話', etc.

※講座の一部が開催できない場合は補講で対応
会 コムズ(三番町六丁目)
対 本市在住で心身ともに健康で相互援助活動に理解のある人
申 登録説明会=当日まで▶初級講習会=5月13日(金)まで。電話・ファクス・eメール。住所、氏名、電話番号をまつやまファミリー・サポート・センター ☎945-1008・☎943-0460・coms@coms.or.jpへ
※初級講習会は託児あり(要予約)

男女共同参画出張講座

令和5年2月末まで受け付け
会 申込団体が希望する場所(会場は申込団体が確保・設営)
対 次のテーマで講師を無料で派遣▶パートナーシップ・生き方▶ワーク・ライフ・バランス▶地域防災▶DV▶コミュニケーション▶【子ども向け】自分も相手も大切にするコミュニケーション▶防災講座▶性教育▶その他、希望するテーマ(要相談)
対 本市在住で、20人以上の市民グループ・学校・各種団体・企業など
定 20団体程度(先着順)
申 開催希望日の1カ月前までに電話・ファクス・eメール。市男女共同参画推進センター事業係 ☎943-5777・☎943-0460・event@coms.or.jpへ
※詳細はコムズホームページを確認

催し

坂の上の雲ミュージアムイベント

リレー朗読会
4月24日(日)14時~15時30分
お伽座の語り
5月7日(土)14時~14時30分
伊予弁での昔話、民話、伝説
土曜コンサート
5月14日(土)・21日(土)。いずれも14時~14時30分
小説『坂の上の雲』や松山などをテーマにした演奏
のぼる紙芝居
5月15日(日)。第1部=14時~、第2部=15時~
正岡子規や郷土の文化遺産の民話の紙芝居
(共通事項)
会 坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目) ☎915-2600・☎915-3600

春季生活文化部展示会・二之丸新能

春季生活文化部展示会
5月7日(土)・8日(日)10~16時
会 総合コミュニティセンター(湊町七丁目) 展示室1
対 料華やかに咲き誇る洋蘭を展示。無料
二之丸新能
5月17日(火)18時~(開場17時)
会 二之丸史跡庭園(丸之内)内の特設能舞台
※雨天時は松山市民会館(堀之内)中ホールで18時30分開演
料 一般1,400円、市文化協会会員1,000円、高校生以下700円
※4月20日(水)から総合コミュニティセンター、松山市民会館で販売(無料招待チケットの申し込み)
対 本市在住の小学生親子
定 10組20人(抽選)
申 5月6日(金)まで。eメールで住所、保護者の氏名、小学生の氏名・学年、電話番号、「新能無料招待希望」と書いて市文化協会 matsu-bunkyo@cul-spo.or.jpへ
(共通事項)
市文化協会 ☎909-8008・☎921-8242

お知らせ

庚申庵史跡庭園臨時休園

庭園内の樹木保全と庭園作業のため、臨時休園します。
5月7日(土)以降、定期休園日を含む3~4週にわたる計15日間程度
※詳細は庚申庵史跡庭園ホームページを確認
会 庚申庵史跡庭園(味酒町二丁目) ☎915-2204・☎932-0120

特定計量器の定期検査

計量器(はかり)の定期検査を行います。取引や証明に使用する場合は、必ず検査を受けてください。
会 下表のとおり

Table with columns: 検査日, 時間, 会場. Lists inspection dates from 4月 to 5月 and locations like 雄郡公民館, 東中学校, etc.

計量器(はかり)を取引や証明に使用する事業所や個人など
料 有料(機器で料金が異なる)
市市民生活課 ☎948-6736・☎934-3157

その他のお知らせ

こどもの日は「菖蒲湯」に

5月5日(木・祝)市内6カ所の公衆浴場
小学生以下は無料
市浴場協同組合 ☎921-5961・☎921-6040

里島めぐり

茶摘み体験としまのわ紅茶づくり

4月30日(土)
会 栗井(中島)
※高浜港8時30分発大浦港行き高速艇に乗船し現地集合
対 べにふうき茶の一番茶摘み、しまのわ紅茶の手作り体験
※作った紅茶は持ち帰り可
定 40人(先着順)
料 1人2,000円(昼食・お土産付き)
※島内バスは別料金
申 4月15日(金)~25日(月)。電話・ファクスでべにふうき茶栽培グループ(金子) ☎・☎997-0810(電話は7~21時)へ
プロモーション動画『里島ディスカバリー』も、ぜひご覧ください▶

里島めぐり全体について
中島支所 ☎997-1841・☎997-1585



島の観光宣伝大使 しまぼう



その他のメニューや詳細はこちらから

里島めぐり 検索



松山けいりん(5月)

詳細はホームページで 松山けいりん 検索

青森(GⅢ) 4月28日(木)~5月1日(日)
防府(FⅠ) 4月30日(土)~5月2日(月)
松山ミッドナイト(FⅡ) 1日(日)~3日(火・祝)
いわき平(GⅠ♥) 3日(火・祝)~8日(日)
岸和田(FⅠ) 6日(金)~8日(日)
松山ナイター(FⅡ♥) 7日(土)~9日(月)
松阪(FⅠ) 9日(月)~11日(水)
高知(FⅠ) 11日(水)~13日(金)
和歌山(FⅠ♥) 12日(木)~14日(土)
函館ナイター(GⅢ) 14日(土)~17日(火)

西武園(FⅠ) 15日(日)~17日(火)
宇都宮(GⅢ) 19日(木)~22日(日)
松山ナイター(FⅠ) 20日(金)~22日(日)
大宮(FⅠ) 25日(水)~27日(金)
高知(FⅠ) 26日(木)~28日(土)
佐世保(FⅡ) 全プロ記念競輪 28日(土)~29日(日)
松山ミッドナイト(FⅡ♥) 29日(日)~31日(火)

♥はガールズケイリンを含む開催
※ミッドナイト(FⅡ)は電話・インターネット投票のみの発売

[前売発売開始]=7時30分~▶テレホンサービス(有料)=0180-998-880(実況)、0180-998-881(2車単・3連単)、0180-998-882(2車複・3連複)▶電話投票番号=75#

国競輪事務所
☎965-4300・☎965-4000



こども館・コスモシアター

〒790-0012 湊町七丁目5
☎943-8228 FAX921-8242
毎週月曜日(祝日は除く)



季節体感イベント

日 日 定料 下表のとおり。いずれも12~16時(当日受け付け=15時30分まで)。先着順。

Table with 4 columns: 日程, イベント名, 内容, 定員料金. Includes events like 'ミニこいのぼり' and '母の日のプレゼント'.

おもちゃ病院

日 5月1日(日)10~15時(当日受け付け=14時まで)
内 壊れたおもちゃを修理(電子基板のあるおもちゃは不可)
定 35人程度(先着順)
料 無料(部品代は実費負担)

星空観望会「月と春の星を見よう」

日 5月8日(日)19時30分~21時
内 星空の解説を受け、天体望遠鏡で月と星を観察
※雨天・曇天時はプラネタリウムで解説
対 どなたでも(中学生以下は保護者同伴)
定料 50人(先着順)。200円(4歳以上)
申 電話で事前申し込み

野外活動センター

〒790-2648 菅沢町乙280
☎977-2400 FAX977-2662
毎週月曜日(祝日は除く)
※5月2日(月)は通常営業

はじめての親子キャンプ

日 5月7日(土)~8日(日)
対 定 キャンプ初心者の親子(同居。3歳以上)。10家族(抽選)
料 申 2人1組5,000円(追加参加は1人1,500円)。4月23日(土)まで

親子かけっこ教室

日 5月14日(土)10時~11時30分
内 芝生の上で走り方を学ぶ
対 小学1~4年生の子どもとその保護者
定料 20組(抽選)。1人500円
申 5月2日(月)まで

森のやすらぎ親子クラブ「虫の赤ちゃんに会えるかな?」

日 5月19日(木)10時30分~12時
内 自然散策や昆虫観察、おにぎり作り
対 未就学児と同居の保護者
定料 15組(抽選)。2人1組1,000円(追加参加は1人500円)
申 5月5日(木)祝日まで

森のやすらぎ親子アート「大きな野原となかまたち」

日 5月22日(日)10時30分~12時
内 ローラーと手足で野原の絵を描く
対 定 3歳~小学3年生の子どもと同居の保護者。15組(抽選)
料 申 2人1組1,000円(追加参加は1人500円)。5月8日(日)まで

親子わくわくデイキャンプ

日 5月29日(日)
対 定 キャンプ初心者の親子(同居。3歳以上)。10家族(抽選)
料 申 2人1組3,000円(追加参加は1人500円)。5月15日(日)まで
<野外活動センター共通申し込み方法>
直接またはカルスポねっと・電話・ファクス。住所、参加者全員の氏名・年齢、電話番号を野外活動センター「〇〇」係へ



考古館

〒791-8032 南斎院町乙67-6
☎923-8777 FAX925-0260
koukokan@cul-spo.or.jp
毎週月曜日(祝日は除く)

考古学リレー講座「発掘 松山の至宝」10回連続講座

日 6月~令和5年3月。毎月第1土曜日(令和5年1月は第2土曜日)
定 60人(抽選)
料 1人1,000円(10回分)
申 4月15日(金)~5月12日(木)(必着)。カルスポねっと・はがき・eメール。参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を考古館「考古学リレー講座」係へ

各施設の利用制限(5月)

- 総合コミュニティセンター 6日(金)9~18時=温水プール
総合コミュニティセンター体育館 ☎943-8188・FAX943-8730
アクアパレットまつやま 1日(日)・3日(火・祝)~5日(木・祝)15~18時=屋内50℃プール全面
15日(日)・29日(日)終日=屋内プール
中央公園プール ☎965-2900・FAX965-2400

松山中央公園(〒790-0948 市坪西町625-1) ☎965-3000・FAX965-3100 毎週月曜日(祝日は除く)

Table with 6 columns: 教室名, 日時・内容, 定員(抽選), 対象, 受講料, 申し込み. Includes Tennis classes.

北条スポーツセンター(〒799-2408 大浦86-1) ☎993-1900・FAX992-2065 houjou@cul-spo.or.jp

Table with 6 columns: 教室名, 日時・内容, 定員(抽選), 対象, 受講料, 申し込み. Includes Kazahaya Fitness classes.

※スポーツ教室などの詳細(上記以外にも教室あり)は(公財)市文化・スポーツ振興財団ホームページを確認

まつやま自然ネットワーク(〒790-0054 空港通一丁目1-32) ☎989-9798 kinoko@matsuyama-s-net.org(申し込み専用)

Table with 6 columns: イベント名, 日時・内容, 定員(抽選), 対象, 料金, 申し込み. Includes bird watching event.

まつやまRe・再来館(りっくる)(〒790-0054 空港通一丁目1-32) ☎968-7153・FAX974-4024

【5月】講座・イベント等情報 講=楽楽リサイクル講座 イ=イベント 修=修理

Large table with 12 columns: 日, 曜, 時間, 種別, 対象, 講座・イベント名, 定員(抽選), 料金, 申し込み(必着). Lists various workshops and events.

【手すきはがき作り体験】毎月第1・3土曜日 13時~14時30分 3人以上で2日前までに予約
午前=10~12時 午後=13時30分~15時30分 終日=10時~14時30分
本市在住または通勤・通学している人
★子ども(3歳以上)も参加可能 ▲織り経験者 ◎ポータブルミシン経験者
◇ポータブルミシンまたは職業用ミシン経験者
直接または申し込みフォーム・はがき・ファクス(eメール・電話での申し込みは不可)。住所、氏名、年齢(子どものみ)、電話番号、ファクス番号、講座(イベント)名をまつやまRe・再来館へ
※申し込みフォーム・はがき・ファクスとともに1通につき1講座(イベント)・1人の記入(同居家族の場合は希望者全員の氏名を記入しての応募可)
※結果は当選者のみに4月28日(日)以降、順次連絡。前日・当日のキャンセルは材料費を頂く場合があります



まつやま

市役所へのお問い合わせは **コールセンター**が便利

☎089-946-4894 FAX947-4894

4894call@city.matsuyama.ehime.jp
8～19時（1月1～3日は休み）

広報まつやまの配布に関するお問い合わせは

広報配布センター ☎998-4433 FAX921-6920
9～17時（土・日曜・祝日・年末年始は除く）



食中毒を予防するために

次のことに気を付けて、食中毒を防ぎましょう▶調理前やトイレの後にはしっかり手を洗う▶食材や調理器具は十分に洗浄、消毒する▶加熱が必要な食品は中心部まで加熱する▶なるべく早めに食べる▶体調不良の人は調理、盛り付け作業をしない 生活衛生課 ☎911-1808・FAX923-6627

満1歳デス ヨロシク No.1018



本多 晃佑くん
(熊田) 4月14日生まれ



高岡 結櫻ちゃん
(和泉南三丁目) 4月15日生まれ



日野 晴天くん
(喜与町一丁目) 4月21日生まれ



佐伯 明彩日ちゃん
(平井町) 4月16日生まれ



渡邊 日々輝くん
(下伊台町) 4月23日生まれ



山口 紗菜ちゃん
(市坪北二丁目) 4月17日生まれ



高岡 透詩くん
(立花二丁目) 4月25日生まれ



井上 三子ちゃん
(堀江町) 4月29日生まれ

申し込み 誕生日の前月1日（必着）までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、住所、電話番号（郵送の場合は写真の裏に記入）を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 @kouhou-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ（応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します）

新型コロナワクチン接種のお知らせ

追加（3回目）接種について

追加（3回目）接種は、2回目の接種を終了した日から6カ月後に受けられます。対象者には順次、接種券を発送しています。

12歳から17歳の人も対象になりました。接種券が届き次第、予約できます。使用するワクチンはファイザー社製のみです。

18歳以上の方が接種するワクチンは、ファイザー社製と武田/モデルナ社製から選べ、1、2回目と異なるワクチンを接種する「交互接種」も認められています。どちらのワクチンを接種しても、抗体値が十分上昇すると報告されています。

ワクチンの感染予防や重症化予防の効果は、時間がたつと徐々に低くなります。接種を希望する人は、接種券が届き次第、早めに予約してください。

※予約や空き状況は市ホームページを確認し、医療機関に直接問い合わせないでください
※1、2回目の接種も予約できます。ワクチンコールセンターに相談してください

追加（3回目）接種の集団接種会場

- アイテムえひめ（大可賀二丁目）
- 松山中央公園多目的競技場（松山競輪場）（市坪西町）

※会場は変更する場合があります。最新情報は市ホームページを確認してください

他市区町村で1、2回目接種をした後に松山市へ転入した人へ

本市に転入後、追加（3回目）接種を希望する人は、接種券の発行申請が必要です。申請方法は、市ホームページを確認してください。



市ホームページ

5～11歳のワクチンの接種

5～11歳の子どもがワクチンを接種する場合は、保護者（親権者または後見人）の同意と同伴が必要です。接種を希望する人は、専用サイトなどから予約してください。

※ワクチン接種ができる医療機関や注意事項は、市ホームページを確認してください

予約方法

①専用予約サイト

(24時間対応)



②松山市新型コロナワクチンコールセンター

☎909-3353

(8時30分～20時、土・日曜・祝日を含む)

※聴覚に障がいのある人は☎948-8022をご利用ください

保健予防課 ☎911-1829・FAX989-9994

感染拡大防止のお願い



入学や就職、職場の異動などで、飲み会や人の集まりが増える時期です。大勢で集まることは、できるだけ延期してください。また、感染対策をしっかり行いましょう。

感染防止対策の徹底

マスクを正しく着用し、定期的な換気や小まめな手洗い、手指消毒など、基本的な対策を継続してください。

歓送迎会や入学パーティーなどでの注意事項

歓送迎会などでは、会食ルールを順守してください。

- 長時間・大人数を避ける
- 認証店など、感染防止対策が徹底されている店を利用する。認証店以外を利用する場合は、4人以下でおおむね2時間以内にする
- 体調不良の人や感染リスクの高い行動をした人は参加しない、させない
- 会話時は必ずマスクを着用する
- 大皿は避け、食器は個別、使い回ししない



※最新情報は市ホームページを確認してください



保健福祉政策課 ☎948-6823・FAX934-1832

発熱などの症状がある人へ

かかりつけ医や受診相談センターに、まずは電話などで相談してください。医師が必要と判断した場合、検査を行います。

保健福祉政策課 ☎948-6823・FAX934-1832

受診相談センター（24時間対応）

☎909-3483



救急医療機関などのご案内（5月）

救急医療機関は緊急事態に備えたものです。救急医療の正しい利用にご協力ください。

夜間・休日の内科・小児科（一次救急医療機関）

●市急患医療センター（萱町六丁目）☎922-1199

内科：月～土曜 21時～深夜24時（1/1は休診）

*受付 20時30分～23時30分

小児科：毎日 21時～翌8時

*受付 20時30分～翌7時30分

●市医師会休日診療所（藤原二丁目）☎915-3111

日曜・祝日・1/1～3

内科：10～13時・14～17時 *受付 9時30分～16時30分

小児科：11～14時・15～18時 *受付 10時～17時30分

眼科（休日在宅当番医） 市委託医療機関

☎915-3111

（市医師会休日診療所）へ
お問い合わせください。

日曜・祝日・1/1～3

10～17時

歯科

●県口腔保健センター

（柳井町二丁目）

☎932-5047

日曜・祝日・12/30～1/3

9～12時

子ども医療電話相談 （#8000）

利用時間：

平日：19時～翌8時

土曜：13時～翌8時

日・祝：8時～翌8時

●プッシュ回線・携帯電話

☎#8000

●ダイヤル回線

☎913-2777

看護師や医師などが
家庭での応急対応に
ついて、アドバイス
してくれます。

救急医療 機関案内

●案内ダイヤル（24時間体制）

☎925-6633

●市ホームページからも確認できます。



県立中央病院は、救急医療機関で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。

この広報紙は再生紙を使用しています